

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

| | |
|--------------------------|--|
| 施設名称 | 千葉市公民館 |
| 条例上の設置目的 | 千葉市公民館設置管理条例（昭和44年千葉市条例第23号） 第1条 この条例は、社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第24条の規定に基づき、公民館の設置及び管理に関する必要な事項を定めるものとする。 (参考) 社会教育法（昭和24年6月10日法律第207号） 第20条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。 第24条 市町村が公民館を設置しようとするときは、条例で、公民館の設置及び管理に関する事項を定めなければならない。 |
| ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性) | 地域住民の生活文化向上をめざし、市民一人ひとりが豊かな人間性を培い、心豊かなまちづくりを進め、「社会が人を育み、人が社会をつくる」という好循環を目指していく。 |
| ミッション (施設の社会的使命や役割) | 地域のニーズに対応した社会教育事業の実施や施設の貸出を行う。 社会教育施設としての機能向上はもちろんのこと、幅広い市民の多様な利用に供する地域の総合交流拠点として充実を図る。 |
| 制度導入により見込まれる効果 | 市民サービスの向上により、さらに多くの市民に施設を利用してもらうという効果を見込んでいる。 |
| 成果指標※ | ① 主催講座の増加数 ② 公民館の施設稼働率(用途・利用時間に制約が大きい調理室を除く) |
| 数値目標※ | ① 平成28年度主催講座数(763講座)から300講座以上増／指定期間最終年度 ② 52.0%以上／指定期間最終年度 |
| 所管課 | 千葉市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課 |

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

| | |
|----------------------|---|
| 指定管理者名 | 公益財団法人 千葉市教育振興財団 |
| 構成団体 (共同事業体の場合) | |
| 主たる事業所の所在地 (代表団体) | 千葉県千葉市中央区弁天3丁目7-7 |
| 指定期間 | 平成30年4月1日～ 令和5年3月31日 (5年) |
| 選定方法 | 非公募 |
| 非公募理由 | 本施設の管理運営にあたっては、公平性、安定性等が強く求められるとともに、教育の専門性を有し、生涯学習センター等の管理運営が良好で、市民に多様で専門的な講座を実施可能な公益財団法人千葉市教育振興財団が管理運営を行う必要性があるため非公募とした。 |
| 管理運営費の財源 | 指定管理料 |

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

| 成果指標 | 数値目標※ | R4年度実績 | 達成率※ |
|---------------------------------|------------------------------|----------|--------|
| 主催講座の増加数 | 平成28年度主催講座数(763講座)から300講座以上増 | 1,312 講座 | 123.4% |
| 公民館の施設稼働率(用途・利用時間に制約が大きい調理室を除く) | 52.0 %以上 | 46.8 % | 90.0% |

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

| 指 標 | ○年度実績 |
|-----|-------|
| | |
| | |

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

| 費 目 | R4年度 | 【参考】 R3年度 | 計画実績差異・要因分析 | |
|--------|------|--------------|-------------|----------------------------|
| | | | 差異 | 主な要因 |
| 指定管理料 | 実績 | 1,345,728 | 1,320,788 | 実績－計画 0 |
| | 計画 | 1,345,728 | 1,320,788 | 計画－提案 0 |
| | 提案 | 1,345,728 | 1,330,097 | |
| 利用料金収入 | 実績 | | | 実績－計画 0 |
| | 計画 | | | 計画－提案 0 |
| | 提案 | | | |
| その他収入 | 実績 | 5,521 | 2,509 | 実績－計画 2,777 講座教材費(実費徴収分)の増 |
| | 計画 | 2,744 | 2,744 | 計画－提案 △ 4 |
| | 提案 | 2,748 | 2,746 | |
| 合計 | 実績 | 1,351,249 | 1,323,297 | 実績－計画 2,777 |
| | 計画 | 1,348,472 | 1,323,532 | 計画－提案 △ 4 |
| | 提案 | 1,348,476 | 1,332,843 | |

イ 支出

(単位：千円)

| 費 目 | R4年度 | 【参考】 R3年度 | 計画実績差異・要因分析 | |
|--------|------|--------------|-------------|--------------------------------|
| | | | 差異 | 主な要因 |
| 人件費 | 実績 | 766,164 | 729,530 | 実績－計画 4,638 職員の配置換え(職位等)による増 |
| | 計画 | 761,526 | 760,889 | 計画－提案 △ 75,032 雇用区分の大幅な見直しによる減 |
| | 提案 | 836,558 | 825,178 | |
| 事務費 | 実績 | 121,907 | 99,339 | 実績－計画 3,889 租税公課費(法人消費税)の増 |
| | 計画 | 118,018 | 113,833 | 計画－提案 △ 6,465 租税公課費(法人消費税)の減 |
| | 提案 | 124,483 | 122,265 | |
| 管理費 | 実績 | 259,999 | 305,290 | 実績－計画 15,762 燃料価格高騰に伴う光熱費の増 |
| | 計画 | 244,237 | 265,759 | 計画－提案 62,242 修繕料の増 |
| | 提案 | 181,995 | 183,624 | |
| 委託費 | 実績 | 188,733 | 187,395 | 実績－計画 △ 187 |
| | 計画 | 188,920 | 186,419 | 計画－提案 17,444 夜間管理清掃委託費の増 |
| | 提案 | 171,476 | 170,302 | |
| その他事業費 | 実績 | | | 実績－計画 0 |
| | 計画 | | | 計画－提案 0 |
| | 提案 | | | |
| 間接費 | 実績 | 39,961 | 39,116 | 実績－計画 △ 1,810 |
| | 計画 | 41,771 | 33,736 | 計画－提案 7,807 配賦割合の変更による増 |
| | 提案 | 33,964 | 33,736 | |
| 合計 | 実績 | 1,376,764 | 1,360,670 | 実績－計画 22,292 |
| | 計画 | 1,354,472 | 1,360,636 | 計画－提案 5,996 |
| | 提案 | 1,348,476 | 1,335,105 | |

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

公益法人会計基準に則り6つに区分し、本部経費については、従事割合等の配賦基準により各会計に配賦計上。法人会計に配賦した費用から基本財産、特定資産の運用益等の収益を差し引いた差額を、法人会計以外の5つの会計へ配賦した額の割合で按分し、法人会計の財源として一般管理費に計上する。

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

| 費 　目 | R4年度 | 【参考】 R3年度 |
|--------|--------|--------------|
| 自主事業収入 | 実績 0 | 0 |
| その他収入 | 実績 437 | 289 |
| 合計 | 実績 437 | 289 |

イ 支出

(単位：千円)

| 費 　目 | R4年度 | 【参考】 R3年度 |
|--------|--------|--------------|
| 人件費 | 実績 192 | 192 |
| 事務費 | 実績 245 | 97 |
| 管理費 | 実績 0 | 0 |
| 委託費 | 実績 0 | 0 |
| 使用料 | 実績 0 | 0 |
| 事業費 | 実績 0 | 0 |
| 利用料金 | 実績 0 | 0 |
| その他事業費 | 実績 0 | 0 |
| 間接費 | 実績 0 | 0 |
| 合計 | 実績 437 | 289 |

間接費の配賦基準・算定根拠

(3) 収支状況

(単位：千円)

| | | R4年度 | 【参考】R3年度 |
|---------|------|-----------|-----------|
| 必須業務 | 収入合計 | 1,351,249 | 1,323,297 |
| | 支出合計 | 1,376,764 | 1,360,670 |
| | 収 支 | △ 25,515 | △ 37,373 |
| 自主事業 | 収入合計 | 437 | 289 |
| | 支出合計 | 437 | 289 |
| | 収 支 | 0 | 0 |
| 総収入 | | 1,351,686 | 1,323,586 |
| 総支出 | | 1,377,201 | 1,360,959 |
| 収 支 | | △ 25,515 | △ 37,373 |
| 利益の還元額 | | | |
| 利益還元の内容 | | | |

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

| 評価項目 | 市の評価 | 特記事項 |
|---|------|-----------------|
| 主催講座の増加数平成28年度主催講座数(763講座)から300講座以上増／指定期間最終年度 | A | 主催講座数実績 1,312講座 |
| 公民館の施設稼働率(用途・利用時間に制約が大きい調理室を除く)52.0%以上／指定期間最終年度 | C | 施設稼働率実績 46.8% |

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

| 評価項目 | 市の評価 | 特記事項 |
|--------------|------|-----------------------------------|
| 市の指定管理料支出の削減 | C | 提案1,345,728千円、実績1,345,728千円、削減0千円 |

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A : 選定時の提案額から10%以上の削減
- B : 選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C : 選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E : 選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- : 対象外 (市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

| 評価項目 | 自己評価 | 市の評価 | 特記事項 |
|-----------------------------|------|------|---|
| 1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理 | C | C | |
| 市民の平等利用の確保 | | | |
| 関係法令等の遵守 | | | |
| リスク管理・緊急時対応 | | | |
| 2 施設管理能力 | B | B | 社会教育主事資格の取得促進ため、経費助成や講習への派遣を行った。 R3年度末)26人 →R4年度末)30人 |
| (1) 人的組織体制の充実 | | | |
| 管理運営の執行体制 | | | |
| 必要な専門職員の配置 | | | |
| 従業員の能力向上 | | | |
| (2) 施設の維持管理業務 | C | C | |
| 施設の保守管理 | | | |
| 設備・備品の管理・清掃・警備等 | | | |
| 3 施設の効用の発揮 | | | |
| (1) 幅広い施設利用の確保 | C | C | 施設の休館や再開に関する情報を迅速かつ適切にHPで提供した。また、一部の館では講座や自習室に関する情報をTwitterやFacebookでも発信した。 |
| 開館時間・休館日 | | | |
| 利用料金設定・減免 | | | |
| 利用促進の方策 | | | |
| (2) 利用者サービスの充実 | B | B | ・利用者アンケートの結果や苦情・要望を業務改善の参考とした。 ・HPからの講座申込を容易にするため、応募フォームを実装した。 |
| 利用者への支援 | | | |
| 利用者意見聴取・自己モニタリング | | | |
| (3) 施設における事業の実施 | B | B | 昨年度に引き続き、オンライン事業に取り組んだ。また、施設の利用制限の緩和に伴い、令和元年度の実績を超える講座数を実施した。 |
| 施設の事業の効果的な実施 | | | |
| 自主事業の効果的な実施 | | | |
| 4 その他 | | | |
| 市内業者の育成 | C | C | |
| 市内雇用への配慮 | | | |
| 障害者雇用の確保 | | | |
| 施設職員の雇用の安定化への配慮 | | | |

【評価の内容】

- A : 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B : 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C : 概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D : 一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E : 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 千葉市教育委員会指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

| 意見の内容 | 意見対象年度 | 対応・改善の内容 |
|--|--------|--|
| 公民館に配置されているAEDについて、職員がすぐに使用できるように、研修等を受講していただきたい。 | 令和3年度 | 千葉市外郭団体連絡協議会主催のAED講習に毎年職員を派遣しているほか、積極的に職員の受講を推進している。 |
| 防犯カメラ、公衆電話及び自動販売機について、一部の公民館に設置されているが、安全性及び災害時の備え等を考慮して、未設置の公民館にも、設置をしていただきたい。 | 令和3年度 | 新たに幕張西公民館へ防犯カメラを設置。今後も引き続き、建物の構造上、事務室から出入りする市民を把握することができない公民館等、防犯上必要と認められる館には防犯カメラを設置していく。 |
| コロナ禍の中、オンライン講座などの工夫で充実してきており、引き続き、そのメリットを活かしながら工夫して実施していただきたい。 | 令和3年度 | 市民の多様な学習ニーズに応えるためオンライン講座など実施している。 ・公民館で活動するサークル発表のYouTube配信 ・公民館や生涯学習センターの講座を他館へ配信など |

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

| 実施内容 | 調査方法 | アンケートの配架・配布 | | |
|--------------|--|---|------|--------|
| | 回答者数 | 1,732人 | | |
| | 質問項目 | 第1 普段、公民館をどのように利用されているか 第2 職員の対応について 第3 部屋や備品等の状況について 第4 平成30年4月の指定管理開始以降の公民館についてどのように感じているか | | |
| | | 第1 普段、公民館をどのように利用されているか (複数回答可) | | |
| 結果 | 項目 | 項目 | 項目 | 人数 |
| | A | クラブ・サークル会員として活動 | | 1,483人 |
| | B | 公民館主催の講座・事業への参加 | | 955人 |
| | C | 図書室の利用 | | 653人 |
| | D | 町内自治会その他の地域における団体での利用等 | | 365人 |
| | E | あまり利用しない・その他 | | 46人 |
| 第2 職員の対応について | | | | |
| 結果 | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 |
| | 81.7% | 17.4% | 0.8% | 0.1% |
| (主な利用者意見) | | | | |
| 結果 | <input type="radio"/> 対応が丁寧。 <input type="radio"/> 良いコミュニケーションや挨拶がある。 | | | |
| | 第3 部屋や備品等の状況について | | | |
| | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 |
| | 59.4% | 35.8% | 4.6% | 0.2% |

(主な利用者意見)

- きれいに清掃され、整理されている。
- トイレがきれいになった。
- テーブルや椅子、照明が新しくなった。

第4 平成30年4月の指定管理開始以降の公民館についてどのように感じているか

| 全体として良くなった (又は「やや良くなった」) | あまり変わらない | 全体として悪くなった (又は「やや悪くなった」) |
|-----------------------------|----------|-----------------------------|
| 66.4% | 33.1% | 0.5% |

(主な利用者意見)

- 清潔で整理されている。
- 職員の対応が良くなつた。

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

| 主な意見・苦情 | 指定管理者の対応 |
|-----------------------------------|--|
| HPに掲載されている自習室の一覧が見づらいので、工夫をしてほしい。 | 区ごと、行ごとに色を変えた一覧表に変更した。 |
| スクリーンが小さい。オンライン講座や上映会などで文字が見えづらい。 | 掛図式スクリーンを購入 |
| 多目的トイレにベビーベッドを設置してほしい。 | 以前は多目的トイレ内にベビーベッド（据置型）を設置していたが、車いす利用者の移動の妨げになっていたため、ロビーに移動した経緯があった。 利用者からの要望を受け、折畳式のベビーベッドを多目的トイレに設置した。 |

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

| | | | |
|------|---|----|---|
| 総括評価 | C | 所見 | 新型コロナウイルス感染症の収束、それに伴う利用制限の緩和を受け、コロナ禍以前の公民館の様子を取り戻しつつある。成果指標についても、講座数は目標値を超え、稼働率は、目標値には届かなかったものの平成30年からの5年間で最も高い数値となった。しかしながら利用者数は平成30年度・令和元年度の数値まで回復していない状況である。老朽化している建物が多く、修繕が多く発生しているが、利用者の安全確保を第一に考え適切な管理を行っていく。 |
|------|---|----|---|

(2) 市による評価

| | | | |
|------|---|----|---|
| 総括評価 | B | 所見 | 市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われた。 ①社会教育事業 成果指標である主催講座数は、目標の1,063講座に対し、1,312講座を実施し、目標を達成できた。講座の企画にあたっては、幅広い学習ニーズに応えるため、様々な関係機関と連携・協力をを行いながら実施した。 ②図書室管理運営事業 図書館と連携しながら、各種研修や、各図書室への訪問支援を行い、職員の資質向上に努めた。また、各図書室で運営計画を策定することにより、計画的な図書資料の選定や整備、窓口サービス向上を図った。 ③施設管理・維持管理 成果指標である施設稼働率は、目標の52.0%に対し、46.8%と達成率90%となった。施設の利便性を向上のため、利用者アンケートなどの反映による施設修繕や設備更新を積極的に実施した。 ④自主事業 公民館をPRするため、野菜市in公民館を開催し、千葉市で収穫できる野菜の解説等のパネル展示も行うことで、食育の推進に努めた。また、財団職員の専門性を活かし、縄文遺跡群のパネル展示や千葉市美術館展覧会での学芸員レクチャーを実施し、市民の生涯学習活動を推進するための学習機会を提供した。 |
|------|---|----|---|

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 教育委員会事務局指定管理者選定評価委員会の意見

市による評価はおおむね妥当であると認める。

また、指定管理者の財務状況については、光熱水費、特に電気代の増額に注意が必要であるが、財務状況は良好であり、特段の問題は見られないことから、倒産・撤退等のリスクはないと判断される。

その他、次の事項を本委員会の意見とする。

ア ホームページから講座を申込みできるようにフォームを整えるなど、利用促進、サービス向上のための取組みや、サークル発表の様子をソーシャルメディアを用いて動画配信するなど、ＩＣＴを使った事業の拡大に取り組んでおり評価できる。

イ 引き続き、寄せられた要望や苦情など、地域の方が持つ問題意識に留意しながら運営に努めていただきたい。

ウ 公民館に配置されているA E Dについて、有事に備え、職員がすぐに使用できるように、日頃から使用方法を職員全体で共有していただきたい。